



学校だより

横浜市立朝比奈小学校

令和8年5月27日

第3号



「一人ひとりが主役 がんばれ！！朝比奈っ子」

副校長 生田 豪

今週末30日(土)、いよいよスポーツフェスティバル本番の日を迎えます。

本校の学校教育目標は「あいがいっぱい朝比奈小学校 ～ふれあい&学びあい&助けあい」です。スポーツフェスティバルも、この目標を体現する場でありたいと考えています。現代社会において、競い合うこと以上に求められているのは、「他者のがんばりを認め、自分のベストを尽くし達成感を味わうこと」ではないでしょうか。

いわゆる「運動会」というと、どうしても「1位」や「優勝」という結果に目が向きがちです。朝比奈小学校では、運動会を「勝敗を決めるイベント」ではなく「これまでの学びを表現する場」にしたいと考え、この数年間ブラッシュアップを続けてきました。今年度からは、「スポーツフェスティバル」へと名称変更し、紅白に分けず、着順をつけないこととしました。

ダンスの指先の伸び、係活動で責任を果たす姿、友達を一生懸命に応援する声。それらすべてが、勝利に勝るとも劣らない輝きを放っています。大切なのは、運動が得意な子も、少し苦手な子も、それぞれが昨日の自分より一歩前へ踏み出そうとするプロセスです。バトンを繋ぐために差し出した手の震え、転んでも立ち上がった瞬間の決意、そして仲間と声を掛け合った時間。そこには、数字や順位では測ることのできない、かけがえのない成長のドラマがあるはずです。

今年のスポーツフェスティバルテーマは、「一人ひとりが主役 がんばれ！！朝比奈っ子」です。223人それぞれの一生懸命な姿がクローズアップされるようで、とても素晴らしいテーマですね。本校が取り入れているプログラム「リーダー・イン・ミー(LIM)」では、教職員や保護者が模範となり子どもたちのリーダーシップを育むことが求められています。教職員一同子どもたちの模範となるよう全力で運営し、主役である子どもたちを支援します。保護者の皆様におかれましても子どもたちの模範となるような姿で、「どんな表情で取り組んでいたか」をぜひ見守ってあげてください。結果という一つの点だけではなく、そこに至るまでの努力という線に、あたたかな拍手を送っていただければ幸いです。ご理解とご協力をお願いいたします。